

大目標 (主要推進項目設定基準)	主要推進項目 (領域)	主要政策項目例 (目標達成のための戦略)	(参考)これまでに政府が策定した 政策推進計画の目標等
<p>心身健康活力社会の実現(重要な疾病への対応(予防、早期発見、治療)) (例)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病の罹患率の低下 ・アルツハイマー・認知症の予防 ・脳卒中の予防 ・がんの生存率、転移率 ・糖尿病合併症低下 ・アレルギーの治療 ・感染症の予防 	<p>疾患解明と予防医学の推進による罹患率の低下</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲノムコホート研究推進による予防法の開発 	<ul style="list-style-type: none"> ・がんの年齢調整死亡率(75歳未満)の20%減少【がん対策推進基本計画】 ・ライフサイエンス研究推進に不可欠な生物遺伝資源等(生体由来試料を含む)を世界最高水準のものとして維持する【分野別戦略】 ・2010年までに、産業上有用な微生物約7万株を収集し、提供体制を整備する【分野別戦略】 ・HIV／エイズの蔓延を2015年までに阻止し、その後減少させる【分野別戦略】 ・マラリア及びその他の主要な疾病の発生を2015年までに阻止し、その後発生率を下げる【分野別戦略】 ・2010年までに、基礎研究を臨床研究に橋渡しする人材(疫学、バイオ統計等)を数千人規模育成する【分野別戦略】 ・2010年までに、非侵襲性診断・治療技術・機器のトータルの感度を10倍超とするなど高度化を実現する【分野別戦略】 ・平成28年までに、平成17年の自殺死亡率を20%以上減少させる【自殺総合対策大綱】 ・2010年、糖尿腎症によって新規に人工透析導入となった患者数約6600人減少(36%減少)【健康日本21】
	<p>疾患解明と予防医学の推進による罹患率の低下</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病の総合的解明による予防法の開発 	
	<p>疾患解明と予防医学の推進による罹患率の低下</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲノム情報(エピゲノムを含む)等に基づく生命機能の解明 	
	<p>革新的診断・治療法の開発による治癒率の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の効果的・効率的な開発 	
<p>革新的診断・治療法の開発による治癒率の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早期診断・早期治療を可能とする技術あるいは機器の開発 		

大目標 (主要推進項目設定基準)	主要推進項目 (領域)	主要政策項目例 (目標達成のための戦略)	(参考)これまでに政府が策定した 政策推進計画の目標等
生活の質の向上、障がい克服活力社会の実現 (例) ・介護の軽減 ・失われた身体機能を再建	・高齢者・障がいの者のQOL向上	・高齢者・障がいの者が楽に使える介護機器の開発	
		・介護者に負担の少ない補助機器開発	
		・再生医療の推進	

「新成長戦略」、「将来の成長に向けた科学技術政策の重要課題(中間的なまとめ)」(平成21年3月 総合科学技術会議有識者)を参考に、また各省からの提案及び分野別推進戦略のフォローアップ等も考慮に入れた結果、上記を主要推進項目とする。